



六小通信

みんなの笑顔が輝く学校～伝え合う楽しさや分かる喜び～

令和5年2月1日

小平市立小平第六小学校

2月号

校長 屋代 弘一

【学校教育目標】○元気でじょうぶな子 ◎よく考えてやりぬく子 ○仲よくできる子 ○進んで働く子

学校の迷子たち

生活指導主幹教諭 前田 澄子

「学校の迷子たち」って何だと思いますか？もちろん、学校の中で迷子になるのは、子供たちではありません。でも、毎日、学校の中では「持ち主の元へ帰れない迷子たち」がたくさんいます。そう、「落とし物」です。ここに、学校によくいる「迷子たち」を紹介します。

水筒…これは、夏に多いです。黒っぽいケースに入っていると名前が書きにくいですね。内側でも構いませんし、水筒の方へ書いていただいてもかまいません。

上着…これは、寒くなってくると増えてくる「迷子たち」です。子供たちは、外で遊んだり体育をしたりすると暑くなり、すぐに上着を脱ぎます。名前のタグがついているのに何も書いていない、おさがりで古い名前が書いてある…などもあります。ずっと待っている子も多いです。

ハンカチ・ミニタオル…この「迷子たち」が、一番多いです。名前の書きやすい物だと思いますので、ぜひ記名を！

体育着・赤白帽子…これも、とても多い子たちです。これは、みんな同じ物を持っていますので、本人たちも識別できません。必ず記名をしてください。

手袋・マフラー…これも意外と多いです。片方だけで寂しそうです。

傘…これも多いです。白いビニール傘はもちろんですが、柄つきの物も意外と同じ物があります。記名を！

眼鏡…持ち主さんも困っているのではないかなあとと思いますが、意外と探しに来てもらえずに落とし物コーナーにいます。

落とし物コーナーで待っていても、探しにも来てもらえずに最後は処分ということになってしまうという「迷子たち」が、毎学期末にいます。学校でも定期的に子供たちへ声をかけていますが、持ち物コーナーから一向に減りません。持ち物には記名、家がないと思ったら探しに行かせる、保護者会等の時に保護者の方ものぞいてみるなどしていただけると、寂しい思いをしている「迷子たち」もおうちへ帰れるのかなと思います。

2月の行事予定

1	水	よさこい集会(ダンスクラブ)	17	金	B時程 算数タイム 委員会発表⑤
2	木	B時程 5時間授業(全) 読書タイム	18	土	
3	金	算数タイム⑨ 展覧会(六小ミュージアム)①(児童鑑賞)	19	日	
4	土	展覧会(六小ミュージアム)②(保護者鑑賞) 土曜授業参観(学校公開⑤) プログラミング教育GT(6年)	20	月	B時程 朝会
5	日		21	火	クラブ(3年クラブ見学 6時間授業)
6	月	振替休業日	22	水	集会 キャリア教育講演会 クラブ発表①(給食時放送)
7	火	B時程 安全指導 展覧会会場片付け(5年)	23	木	
8	水	集会(集会委)	24	金	給食指導 クラブ発表② 4時間授業(1・2年) 新1年生入学説明会
9	木	お話会 委員会(代表)	25	土	
10	金	持久走月間終 社会科見学(4年 浅草・スカイツリー)	26	日	
11	土	建国記念の日	27	月	B時程 5時間授業(全) 朝会 クラブ発表③ 保護者会(4・5・6年) 卒業を祝う会
12	日		28	火	B時程 クラブ発表④ 保護者会(1・2・3年)
13	月	B時程 朝会(生活指導) 委員会発表①(給食時放送)	1	水	6年生を送る会(3～4h)
14	火	B時程 放課後補習教室 なわとび教室(1・2年) 読書旬開始 薬物乱用防止教室(6年) 委員会発表②	2	木	お話会 委員会(代表)
15	水	4時間授業(全) 集会 たてわり交流会 委員会発表③	3	金	B時程 算数タイム
16	木	読書タイム 委員会発表④ クラブ			

※日時は記載していませんが、2月中に事前通知をしない避難訓練を実施いたします。

＊＊ お願い ＊＊

新年度の学級数確定のために年度末時点での人数を調べております。転出予定のある方は、早めに学校(担任)までお知らせください。

2月の生活目標

「寒さに負けないで過ごそう」

生活保健部

2月は寒さとともに乾燥も厳しく、体調を崩しやすい時期です。寒さに負けず、元気に過ごすために、自分で出来る寒さ対策はいくつかありますが、今回は【3つの首】について紹介します。

3つの首には体中をめぐる血管が集中しているので、温めると体の内側から温まりポカポカしてきます。

【首】ネックウォーマーやマフラーをつけて首を温めたり、ハイネックの服を着たりするのもおすすめです。

【手首】外に行くときは手袋をつけるなどし、冷えすぎないように気を付けましょう。

【足首】厚手の靴下で、締め付けのないものを選ぶと、指先から足首までしっかりと温めることができます。

普段の手洗い・換気の徹底に加え、寒さへの対策も行いながら、この厳しい季節を乗り越えていきましょう。

2月の教育相談日(スクールカウンセラー橋本) 3日(金) 10日(金) 17日(金) 24日(金)

学年の窓

図工では、6小ミュージアムに向けて、毎時間丁寧に作品を作っています。絵具やはさみの使い方もどんどん上手になり、自信をもって活動しています。友達の作品を見ながら「うわーすごい上手だね。」と声を掛けてあげる姿もあり、クラス全体

で楽しく活動することができました。1年生らしい創造性豊かな作品をぜひ見てください。

生活科では、「おみせやさんをひらこう」という活動で、グループに分かれてお店屋さん作りをしています。グループ毎にお店の種類を決め、商品カードを作り、商品の絵を本やタブレットを活用しながら丁寧に描いています。

「私はこれを作るから、～さんはこれを作ってね。」とみんなで確認しながら作業をしており、話し合いや協力活動がスムーズにできる様子に大きな成長を感じています。



六小の特別支援教育
一人一人輝く笑顔のために

周囲からの助言 **特別支援教室 ひまわり**

今月のテーマは「助言」です。わからないことは何でもインターネットで調べればよいという便利な現代に於いて、経験と知識を備えた大人が、その子の状況に合わせてアドバイスすることに意味があります。

【発達段階と助言との関係】

低学年では、比較的助言が入りやすいですが、9歳ごろから自分も大人も客観的な視点で見ることができるようになり、つまり、助言を受けることを自己批判的に見ていくようになります。この頃から、一方的な助言でなく、**傾聴**（耳・目・心を傾け真摯に聞く）が重視されます。自分が、課題（困っていること）を意識できるまで十分発達しないと悩みは生じず、助言を求める必要を感じないからです。

【性格に応じた助言】

- ・穏やかな態度で、相手をしっかり見て「これから大切なことを言うよ」とゆっくり言葉をかみしめて言う。
- ・否定形ではなく肯定形で伝える。
- ・曖昧な言葉でなく、イメージできる言葉で伝える。具体的な事例を挙げて助言する。
- ・「なぜ」「どうして」は極力使わず、「本当はどうしたかったの？」と、子どもの気持ちを聞く。その後で、「そういう場合は、〇〇すればいいんだよ。」と適切な行動を伝えさざっと幕を引く。
- ・焦らずに少しずつ助言し、長い時間をかけて効果が上がるようにする。

【助言を受け入れられないとき】

特に思春期に入ると、助言の受け入れは難しくなりますが、大人（親）として判断し、かつ変えないと決めたことはしっかり提示して、距離をとることが重要になります。行動のどこかを肯定し、次に大人の主張を伝え、最後に肯定的な言葉（話してくれたことへの感謝、人格の肯定）で終わると良いと言われています。

〈給食費納入についてのお願い〉

2月は、2月分と3月分の給食費を引き落とします。引き落とし日は2月6日(月)です。

引き落とし口座の残高確認をお願いします。残高不足の場合は引き落とされず、未納扱いになります。また、1月までの給食費が未納になっている方は未納分も合わせて、前日までに忘れずに引き落とし口座へ入金をお願いします。（引き落とし手数料が10円かかります。）